

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。

漢方製剤



JPS 漢方顆粒-15号

柴胡加竜骨牡蛎湯は比較的体力があり、精神不安や動悸、不眠などがある方の高血圧に伴う動悸・不安・不眠や神経症、小児夜泣き、便秘などを改善します。精神を安定させ、不安や不眠などを緩和する働きがあります。

本剤は漢方処方である柴胡加竜骨牡蛎湯の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい顆粒剤としました。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
生後3ヵ月未満の乳児。
- 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬(下剤)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
(4)胃腸が弱く下痢しやすい人。
(5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
軟便、下痢
- 1ヵ月位(小児夜泣き、便秘に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、精神不安があって、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症：高血圧の随伴症状（動悸、不安、不眠）、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15才以上）	1 包	3 回
7才以上 15才未満	2 / 3包	
4才以上 7才未満	1 / 2包	
2才以上 4才未満	1 / 3包	
2才未満	1 / 4包	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (3) 食間とは食後2～3時間を指します。

〔成分・分量〕

3包(6.0g)中

柴胡加竜骨牡蛎湯乾燥エキス3.28gを含有しています。

日局サ イ コ …… 4.0 g	日局ハ ン ゲ …… 3.2 g
日局ブク リ ョ ウ …… 2.4 g	日局ケ イ ヒ …… 2.4 g
日局オ ウ ゴ ン …… 2.0 g	日局タ イ ソ ウ …… 2.0 g
日局シ ョ ウ キ ョ ウ …… 0.64 g	日局ニ ン ジ ン …… 2.0 g
日局リュウ コ ツ …… 2.0 g	日局ポ レ イ …… 2.0 g
日局ダ イ オ ウ …… 0.8 g	

上記生薬量に相当します

添加物として、ステアリン酸Mg、シヨ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 本剤は吸湿しやすいので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能・効果にはかわりありません。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。
ジェービーエス製薬 お客様相談室
電 話 045-593-2136
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェービーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22